

平成27年度 陽の丘幼稚園/保育園が重点的に取り組む目標

本園では、文部科学省による「幼稚園における学校評価ガイドライン」に基づき学校(幼稚園)評価の実施に取り組んでいます。平成27年度の本園の目標は次のとおりです。

* 年齢と各学年の成長に合わせた教育保育目標

- ・**0～1歳児**： 温かな人間関係を築き、安全な保育環境の中で、健やかな心身の発達を促す。
- ・**2歳、満3歳児**： リズムある生活で、子ども達の心身を落ち着かせ、安定した園生活を送る。
- ・**年少児**： 基本的な生活習慣を身につけ、毎日楽しく安定した園生活を送る。
- ・**年中児**： 友達との関わりを深めながら、園生活と活動に意欲的に取り組む。
- ・**年長児**： 友達との関わりの中で、協調性や思いやりの気持ちを育てながら、楽しく園生活を送る。

* 園全体の努力目標

・子ども子育て支援新制度の共通理解、園内研修の充実：

子ども子育て新制度の理解を深め、各認定の保育や合同保育の活動を円滑にすすめる。
園内研修を受け、職員間で話し合い、各々の課業を明らかにしながら業務の改善に努める。

・シュタイナー教育の理解とその活動の充実：

シュタイナー教育の考えを理解し、穏やかで温かな保育環境をつくり、日々の保育でライゲン、ぬらし絵、フォルメン、ライアー、人形劇、季節の体験、誕生会などの活動を充実させる。

・園内の環境整備：

園の環境づくり、芝張り、水遊び庭、滑り台、トイレ改修などの設置状況に合わせながら、安全かつ充実した保育を提供する。

・災害対策・防犯対応・アレルギー対応等の充実：

災害時・緊急時対応の充実(災害対策の共通理解、安全点検、行動プラン、防犯用品の備え)
園児が身を守るための訓練や工夫(定期的避難訓練、各教室や園内の危険箇所の確認と改善)。
給食やおやつのアレルギー対応の徹底、AEDの使用法など非常時の対応を学ぶ。

学校評価を基に仕事をするには次のような目的があります；

- ① 自己評価：自園の活動と運営の目標を設定し、その達成状況や取組について自ら評価することによって各職員の意識の向上を図る。
- ② 保護者・学校関係者、又は第三者へ説明し、保護者や地域に園の努力目標を理解して頂き、園・家庭・地域の連携協力を促進する。
- ③ 設置者等が、学校評価の結果とその公表に応じて園内整備や改善措置を講じることにより、安全で質の高い教育環境をつくる。

☆陽の丘幼稚園とひのおか保育園は、この目標実現に向けて H27 年度仕事に励み協力しました。